

教授

木村 祐美

KIMURA Yumi

## Profile

栄養専攻教授。1990年共立女子大学大学院家政学研究科食物学専攻(家政学修士)修了。共立女子大学家政学部食物学科 非常勤教務職員(助手)、私立松陰高等学校 非常勤講師(家庭)、私立明和高等学校 教諭(家庭)、明和女子短期大学家政学科家政課程 非常勤講師兼任、明和学園短期大学生活学科栄養専攻(1999年4月校名変更)講師、准教授を経て、2019年4月より現職。利根沼田保健所、真明こども園、昭和町ふれあいサロン等の研修会講師を務める。群馬県若い世代の食育推進協議会委員。



## 学生へメッセージ

栄養士は「栄養・食を通して、人々の健康と幸福に貢献する」という目的を持った、素敵な職業です。そのためには、食べ物と健康の関連についての知識が必要です。

私が担当している「食品学」は食品の主要な成分と特性を中心に、食品中に含まれる栄養成分や機能性成分、おいしさに関わる成分等を学びます。食品成分の物性や化学的变化、栄養学的変化を理解することで、健康的でおいしい食事を提供できる基礎知識が身につきます。

食品には一次機能(食品成分の化学)、二次機能(嗜好成分の化学)、三次機能(食品の健康機能性)がありますが、私は四次機能として人と人をつなぐコミュニケーション機能や心豊かな生活を支える幸福の機能もあると考えています。

日々発展する食品産業や食生活の変化をとらえ、栄養士に求められている資質を向上させ、地域に貢献できる人材を養成したいと思っています。